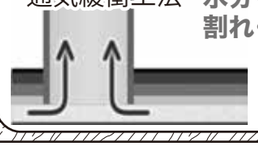
人にやさしく
地球にやさしい

大日新聞

71号

大日化成株式会社
〒571-0030　大阪府門真市末広町 8-13
TEL：06-6909-6755　FAX：06-6909-6702
URL：https://dainichikasei.co.jp

通気緩衝工法　水分を逃がし防水層の割れ・ふくれを防ぎます

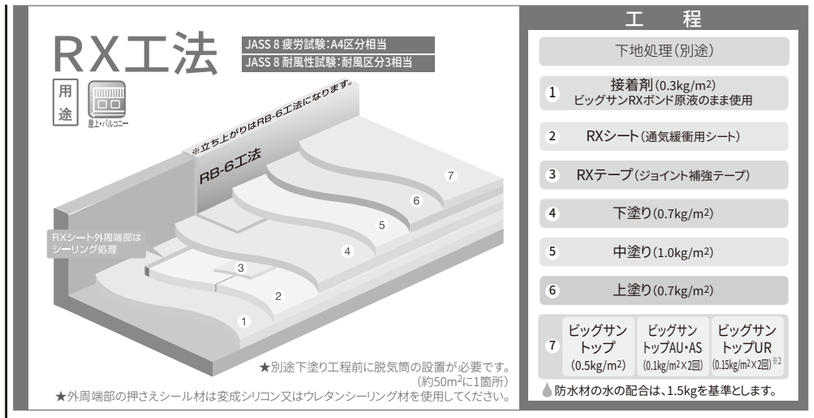


BIGSUN
RX 工法

防水改修に欠かせない「ビッグサンRX工法」

今回は、ビッグサンシリーズの中で屋上・バルコニーの改修工法として、広くご採用頂いており、弊社の推奨工法の一つでもある通気緩衝工法「ビッグサンRX工法」についてご紹介いたします。

2004年に上市して約20年以上の間ご愛顧いただいている工法で、このビッグサンRX工法は4点の大きな特長を持っております。



特長1 安全性

ビッグサンRX工法は、他の建築用ビッグサンの各工法と同様、使用する材料の全てを水系の材料で構成しております。有機溶剤を一切含んでいないため強い臭気の発生もなく、居住者や施工業者、周辺に住んでいる方にも配慮した環境対応型の工法となっております。

特長2 通気性

ビッグサン「RB－6工法」等の下地に直接密着させる「密着工法」では、下地に含侵した水分が水蒸気となり防水層を押し上げてしまうことで発生する「膨れ」が起こってしまうことがあります。「膨れ」が発生することにより、直ちに漏水してしまうというわけではないものの意匠性を損なうだけでなく、塗膜の耐久性に影響を及ぼす可能性があります。

ビッグサンRX工法は、水蒸気が発生しても特殊な通気シート「RXシート」を通り、脱気筒から排出される構造になっておりますので、「膨れ」の発生を大きく軽減することが可能となります。

特長3 ひび割れ追従性

通気緩衝シート「RXシート」とシート同士のジョイント補強テープ「RXテープ」により、下地の動きによる防水材への影響を緩衝することができるため、従来の「密着工法」よりも防水材の「耐疲労性能」が大幅に改善されております。JASS8メンブレン防水層の疲労試験方法に基づいて耐疲労試験を行った結果、最終工程である工程3まで耐え、「異常を認めない」A4区分に相当する性能であることの結果からも優れた耐久性を持った工法と言えると考えております。

特長4 施工性の良さ

弊社の密着工法では、プライマー塗布後に防水層下塗りを塗布し、乾燥しない内に補強布を貼り、防水層中塗り⬇防水層上塗りという工程の流れです。防水層下塗りと補強布の間にエアーが入らないよう注意して施工して頂く必要がありますので（膨れの原因となりますので）、RX工法の場合、下地処理後、接着剤「RXボンド」を塗布しながら通気緩衝シート「RXシート」を張り付け、防水層下塗り⬇防水層上塗りという工程です。

密着工法で補強布を張り付ける作業に比べて通気緩衝シートは貼りやすく施工しやすくなっております。また大きな機械を持ち込む必要もなく、周囲への騒音の心配もありません。

ご紹介したこれらの特長から長らく継続使用していただいている施工業者様も多数いらっしゃいます。

屋上・バルコニーの改修の際は、ご検討いただければと思います。

「ガチエックス工法」の４つの特長

倉庫や工場、商業施設などで多く見られる金属屋根は、耐久性や施工性の高さから広く普及しています。しかし、紫外線や雨風、温度変化などの影響を受けやすく、錆や腐食、雨漏りといった劣化症状が現れやすいという課題も抱えています。

このような課題を解決する金属屋根用改修工法として、弊社においては上市以来多数の実績を重ねてきた高柔軟性のポリマーセメント系塗膜防水材による「ビッグサンMR工法」がございますが、この度従来の工法に比べより強靭な塗膜を形成することが出来る「ガチエックス工法」が新たにラインナップされることになりましたので、今回ご紹介させていただきます。

◆柔軟性と強さを兼ね備えた優れた耐久性と防水性能

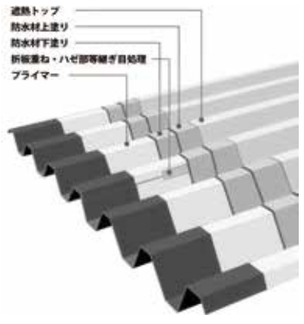
「ガチエックス工法」の防水塗膜は、「JIS A 6021 建築用塗膜防水材 ウレタンゴム系高伸長形」の塗膜性能に相当する性能を、1液水性ウレタン樹脂にて実現しています。優れた伸縮性・強靭性により、温度変化による金属屋根の膨張・収縮にも追従し、屋根の防水性を長期間維持することが可能です。従来工法を凌ぐ耐久性と防水性を発揮し、ライフサイクルコストの低減に寄与します。

◆優れた防錆効果

「ガチエックス工法」に使用する金属下地用プライマーとして、強固な付着性と防錆性能に優れる弱溶剤タイプと、高い防錆性能と環境配慮を両立した水性タイプの2種類のエポキシ樹脂系防錆プライマーをラインナップしました。ウレタン樹脂の防水塗膜との複合により、酸素、水分をブロックし、厳しい自然環境から金属屋根を長期間保護、錆や腐食の発生を抑制します。

◆遮熱効果で屋根の温度上昇を低減

「ガチエックス工法」の専用トップコートは、遮熱性能を有する1液型水性アクリル塗料です。特殊アクリル樹脂を使用した高耐候性ハイソリッド水性塗料で、2液型溶剤系アクリルシリコン塗料と同等以上の優れた耐候性能も有しています。太陽光の熱エネルギーを効率的に反射する特殊な顔料を使用しており、屋根の表面温度上昇を抑制、建物内部の温度上昇を軽減します。屋内環境の改善により、夏季の冷房効率を高め、電気代の削減に貢献します。



◆オール水系で人・環境にやさしい

「ガチエックス工法」の防水材および遮熱トップは、ともに1液型水性タイプですので、水性タイプの防錆プライマーを選択使用することで、全ての構成材料のオール水性化が可能となりました。居住者、作業者、環境にやさしい安全な金属屋根改修工法といえます。

工程	使用材料		トータル塗布量（kg/㎡）	施工方法
下地処理	ケレン（3 種程度）、清掃・高圧水洗浄等			
工程 1	弱溶剤系	ガチエックスプライマー	0.15	ローラー・刷毛など
	水系	ガチエックス水性プライマー		
工程 2	ガチエックステープ（50mm 幅 ,35mm 幅）、シーリング材等			
工程 3	ガチエックス防水材		0.6	ローラー・刷毛など（0.3kg/㎡以下）
工程 4	ガチエックス防水材			ローラー・刷毛など（0.3kg/㎡以下 x1～数回）
工程 5	ガチエックス遮熱トップ		0.2	ローラー・刷毛など（0.2kg/㎡ x 1 回）

スカイコートW

＜タイル張り面の透明外壁防水材＞

スカイコートWは、透明度の高い水系ウレタン樹脂を主成分とした１液型外壁用透明防水材です。透明な塗膜な為、タイル仕上げの意匠性をそのままに雨水の侵入を防ぐことができます。

透明な塗膜でタイル仕上げの意匠性はそのまま!!

主な特長

1. オール水系
2. 超高性能被膜
3. 優れた施工性
4. 防カビ・防藻機能

詳しくは
YouTube
大日化成
チャンネルで

大日化成チャンネル

こんなところで活躍しています

工場敷地内（VUS500）

下地調整材シリーズ 他工法でも活用いただけます

スカイレジンWE

スカイレジン WE は水系エポキシ樹脂をベースとするローラー施工タイプのエポキシポリマーセメント系下地調整材

EPC－T

２材型･水系エポキシ樹脂ベースの薄付けタイプ素地調整材 下団１種合格品

エポフィラー

水系エポキシモルタルでありながら画期的な２材で使いやすい

プライマーE

各種溶剤系及び無溶剤系、水系材料の下塗りプライマーとして使用が可能

BIGSUN ラピタルエース

＜速硬型軽量プレミックスモルタル＞

コンクリート欠損部の補修に最適なポリマーセメントモルタル

**速硬
軽量
薄塗りから
厚塗りまで可能
取扱簡単!!**